

雄 鉾 山 登 山 記 録

実施日 9月8日 曇

参加者 9名 CL 長沼、L 澤田、SL 門馬、増川、笹山、
八重樫、太田、武川、早川

行 程

5 : 0 0 伊達道の駅集合
7 : 0 0 登山口体操
7 : 1 3 出発
1 1 : 5 4 山頂 登山時間 4 時間 4 1 分 (休憩時間を除き正味 3 時間 45 分くらい)
1 1 : 5 4 ~ 1 2 : 1 8 昼食
1 2 : 1 8 下山
1 6 : 0 0 登山口着 下山時間 3 時間 4 8 分 (休憩時間を除き正味 3 時間 2 0 分くらい)
1 6 : 1 0 ~ 1 7 : 0 0 雄鉾荘入浴、会計
1 9 : 0 0 伊達道の駅解散

後記

- ・「雄鉾山はワイルドで日高の山を思わせる過酷な山だった」。参加者は口々にそう感想をのべていた。
- ・登山条件としては湿度が高く、足下が悪いうえ、沢登りのように川を横切るが、石がすべりやすく、川で転倒する人も。大事には至らなかったが、他にも足がつりそうになる人も続出し、サバイバルゲームのような登山だった。



- ・個々の判断、サポート(協力)もあり、全員無事下山。ただ、記念写真であわや一人崖下に落下か?、というシーンもあり、スリルとサスペンスの満ちあふれた楽しい登山でした。
- ・最後に、雄鉾荘の露天風呂はよかった。
- ・あとは、キノコの毒見のみ。

記 早川